

自治労きよと

ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみならずのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918
E-mail: jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
http://www.jichiro-kyoto.gr.jp/



発行所・自治労京都府本部 〒604-0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075-252-5932・FAX.075-231-4918 発行人・岡本哲也 編集人・森本尚秀
定価 一部10円 本紙の購読料は組合費に含まれています。

どうしてる? 新規採用者の組合加入

府本部なかまづくり大作戦で事例共有



▲コミュニケーションゲーム「ITO」を楽しむ参加者

府本部は、次世代の労働運動を担う人材の育成を目的に「ユニオンカレッジ」に取り組んでいる。その一環として、4月に入庁する新規採用職員の組合加入対策を目的として、2月22日京都府本部で「府本部なかまづくり大作戦」を開催した。

はじめにユニオンカレッジを代表して小笠原（久御山町職）さんの開会あいさつの後、増永府本部書記長から「労働組合のイロハ」と題して、助け合いから始まった労働組合の歴史、必要性な

どを解説。自治労共済京都府支部の島田さんから「自治労共済の優位性」そして、組合役員から若年層に対する説明の仕方やポイントを紹介した。続いて、新規採用者の組合加入に向けた各単組の取り組みを紹介。八幡市職、京田辺市職、京交、久御山町職、国保労組、そして、本イベントを主催したユニオンカレッジの皆さんから新規採用者の労働組合加入の促進にむけた活動報告を受けた。

最後に、新採と組合役員との世代を超えたコミュニケーションを図る例として、「ITO」というコミュニケーションゲームを紹介。一つの目標を達成するために、情報共有や話し合いが必要となるゲームを楽しみながら、交流を図った。



▲各単組の新規採用の加入に向けた取り組みを共有した



4月に入庁する新規採用者の組合加入に向け、各単組・各職場での取り組みをお願いしたい。

執行委員 中谷 康史さん (京都市住公労)

執行委員 末廣 昌士さん (八幡市職労)

執行委員 千田 彩加さん (国保労組)

執行委員 竹内 翔真さん (京田辺市職)

新執行部のみなさん



府本部第182回中央委員会

2025春闘・参議院選挙などの方針確認

冒頭、岡本委員長は、「昨年の確定闘争では、総選挙の影響で給与法案の成立が遅れたものの多くの自治体単組で年内の給与条例の成立が実現できた。国基準では地域手当が引き下がる単組でも、中央本部の働きかけにより特別交付税の減額措置を回避し、給与改定の迅速化を図ることができた。2025春闘について、1月22日には連合本部と経団連のトップ会談が行われ、中小企業の賃上げを推進することが確認された。これは公務員給与にも影響する。賃



石橋中央委員 (国保労組)

金引上げだけでなく、人権確保や長時間労働の是正、ハラスメント防止など春闘の意義は大きい。組合員の声を反映した要請書をまとめ、実現をめ

会場発言・答弁

▼石橋中央委員 (京都府国保労組) : 府本部社会保障制度検討委員会の開催に感謝。被用者保険の適用拡大について学習した。すべての労働者が国民健康保険から社会保険に移行する可能性があるが



高橋中央委員 (八幡市職労)

▼増永書記長 : 国保1月29日に社会保障制度検討委員会を開催した。全国国保協の西山議長から厚労省との交渉や年収の壁の解説を受け、参加者の理解も深まったと考



▲答弁する増永書記長

▼増永書記長 : 国保1月29日に社会保障制度検討委員会を開催した。全国国保協の西山議長から厚労省との交渉や年収の壁の解説を受け、参加者の理解も深まったと考

事項に反映させたい。「八幡」会計年度任用職員の4月過及の勝ち取りと組織強化の取り組みに敬意を表する。処遇改善は労働組合の運動の成果であり、引き続き組織強化を進めてほしい。市町村共済の女性特定疾病検診の標準化が進み、長年の取り組みが実を結びつつある。引き続きお願いしたい。参議院京都選挙区の候補者は決まり次第迅速に対応する。

「あなたの声を春闘に

府本部は2月13日、第182回中央委員会を京都商工会議所で開催。2025春闘を中心とする当面の闘争方針や府本部役員の新補充など2つの議案が確認された。出席中央委員は、16単組34人で女性参画率は26・47%となった。

選挙では組織内議員「岸まきこさん」再選に向け、皆さんの力を結集してほしい」と主催者を代表してあいさつした。

議事に入り、経過報告と一般会計および特別会計、監査報告が承認された。次に、①当面の闘争方針案、②府本部役員の新補充案を提起。中央委員からの発言に対する執行部の答弁を受けて採決に移り、すべての議案が可決・承認された。

闘争宣言案を採択し、最後に森本副委員長長の団結カンパニーで閉会した。



facebook
はじめました
自治労京都府本部
いいね、フォロー
お願いします



双思交

本や雑誌または文書を読む時、紙媒体と電子媒体どちらが多いだろうか

市民参画型政策の検討を

2025地財セミナー

府本部は2月13日、NPO法人京都府自治総研、地方財政セミナーを合研究所(京都自治総研)にてピア京都で開催。組



▲只友景士理事長(龍谷大学教授)による講演

合員・地方議員合わせて約50人が参加した。京都自治総研の只友景士理事長(龍谷大学政策学部教授)を講師に、「2025年度地方財政の課題」と題して、2025年度政府当初予算案および2025年度地方財政計画の概要についての説明を受けた。当初予算案については「堅調な税収を背景に、規模は過去最大となり、歳入の公債金はかなり減っている」としつつも、「少数与党という状況下での成立の行方と今後の修正内容を注視していく必要がある」と説いた。また、地方財政計画については、「臨時財政対策債がゼロとなり、総務省は地方財政が健全化しているというものの、特別交付税の押し出しが自立の内容となっており、自治体への政策誘導が危惧される」と話した。そして、「自治体は公共部門への信頼を高める政策を推進することが求められ、住民サービスを向上させることも、市民社会を活性化するための導入が必要」と述べた。「特に『市民参画』を促進し、住民を単なる公共サービスの受け手ではなく、共に創り上げる主体とすることで、市民参画型の政策を検討することが、今後の自治体運営において重要な視点となる」と訴え、講演を終えた。

保育に活かせる傾聴を学ぶ

府本部は2月2日、2025保育所・学童保育所・幼稚園・児童館職員 京都府南部学習交流会を宇治市内で実施。4単を講師に招き、「傾聴研



保育所・学童保育・幼稚園・児童館職員 京都府南部学習交流会

修く保育に活かせるコミュニケーションセッションなど」と題した講演を聞いた。講師は「傾聴に求められる人間観・答えは相手の中にある誰かが答えを見出す能力を持っている。そして誰もが限りの可能性を持っている」と説明。ティーチングと傾聴・コーチングには違いがあり、「傾聴・コーチングとは相手から引き出すことで本人自ら考え動き、それによって自分で選んで決定していく成功体験を積んでいくことである」と話した。傾聴する際の留意点として「自分がティーチングの要素を強く持っているのか、コーチングの要素を強く持っているのか、どちらの要素が強いのか、どちらの要素が強いのか知っておくことが大切である」と話すと、それには公平さと言葉遣いが重要であること、説明。相手の心を聴く技術というなかでは、「相手に意識を向け、相手の感情を理解すること」が共感すること、自分が聞き手にもなり問題解決を共に考える姿勢ができていくことなどを学習した。講演ではグループワークを挟みながら、事例をもとに実践することで、傾聴のあり方を知ることができた。



▲武田由利子さん

活用しよう じちろうマイカー共済

じちろうマイカー共済

自動車総合補償共済

こくみん共済 NEWS 5124A024

契約者=組合員で 家族の車も 団体割引30.0%※

団体割引は多くの組合員の利用と安全運転に支えられています。

※団体割引は、車種や補償内容により割引率が異なる場合があります。また、毎年11月時点の実績により変動することがあります。

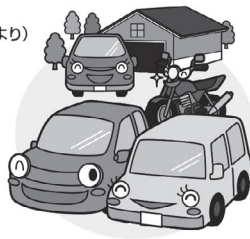
2024年11月更新契約より (新規契約は2024年10月効力開始契約より)

主たる被共済者になれる方

- 1 組合員本人
2 組合員の配偶者
3 組合員の同居の親族*
4 組合員の配偶者の同居の親族*

*別居の未婚の子も含まれます。

現在加入している保険(共済)の適用等級や過去履歴によっては、契約を引き受けられない場合があります。



自治労共済推進本部は「7才の交通安全プロジェクト」に取り組んでいます。

不明な点があれば、まずは組合員にご連絡ください。
こくみん共済(全労済) 全労済共済生活協同組合連合会

契約にあたってはパンフレットをご覧ください。
「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。

現業職場の課題は 人員不足と次世代育成



府本部現評が旗びらき

府本部現評は1月31日、都ホテル京都八条で2025新年旗びらきを開催した。参加者は9単組37人。冒頭、小西議長が主催者を代表して「昨年、各単組の課題を個別に聞くなか、現業の課題は人員不足と役員の次世代育成。各単組の課題解決に向け府本部現評に結果として取り組もうとあいさつ。来賓の梶村府本部副委員長から激励のあいさつを受けた。本部が作成した動画「岸まきさんちよっと聞いてよ」を上映

し、現業の職場課題を解決するため奮闘する組織内議員の活動記録を紹介した。単組報告で各単組の課題を共有し、1年間の活動を進めるための結束を強めた。

「岸さん! ちよっと聞いてよ!」 ~現業職場編~ 動画公開中



パスワード▶ jichi2024

2025新年号クイズ 当選者発表

キーワードを繋げると「メジャーリーグ史上初の50-50達成者は?」となり、「大谷翔平」が正解でした。応募総数は106通。たくさんのご応募・ご意見・感想ありがとうございました。厳正なる抽選の結果次の方が当選されました。当選者には商品券5千円分を進呈します。

- 【当選者】 京田辺市職 長谷川 龍平 様
京都府国保労組 飯沼 瑞恵 様
八幡市職 田邊 利香子 様
京都交通労組 室谷 和彦 様
自治労京都市職 岡野 千恵子 様



京都市・ラポール学園のリカレント教育講座
2025年度春期 京都労働学校
4月~6月開講 ラポール英会話教室

受講生募集

申込み受付中

英会話 6レベル別レギュラーコース、スピーキングスキル実践、とっさの一言 英会話、英語で楽しむ茶の湯の魅力 他

スキルアップ 労働法入門、3級FP、経営経営の実務 ドローン活用初めの一歩、FP3級音で親しむフランス語、AI入門 他

主催 京都市・ラポール学園

(公益社団法人京都勤労者学園)

お申込は、WEB・電話にて

受付時間 平日9:00~20:00 土曜9:00~17:00 (日曜・祝日は休み)

075-801-5925

詳しくはHP/講座案内をご覧ください。

中京区四条御前 ラポール京都3F

ラポール学園

